

図書室より「新着図書」のお知らせ



「この夏の星を見る」 辻村深月

2020年春、コロナ禍で登校や部活動が次々と制限される中、全国の中高生は複雑な思いを抱えていた。茨城県の高校二年生、亜紗。渋谷区の中学一年生、真宙。長崎県五島列島の旅館の娘、円華。それぞれに天文活動に出会った生徒たちは、オンライン会議を駆使して、全国でつながっていく。望遠鏡で星をつかまえるスピードを競う「スターキャッチコンテスト」開催の次に彼らが狙うのは一。コロナ禍でままならない思いをしたすべての人に贈る感動作！

「まいまいつぶろ」 村木嵐

もう一度生まれても、私はこの身体でよい。そなたに会えるのなら。口がまわらず、誰にも言葉が届かない。歩いた後には尿を引きずった跡が残るため、まいまいつぶろと呼ばれ蔑まれた君主がいた。常に控えるのは、ただ一人、彼の言葉を解する何の後ろ盾もない小姓・兵庫。麻痺を抱え廃嫡を噂されていた若君は、いかにして將軍になったのか。第九代將軍・徳川家重を描く 落涙必至の傑作歴史小説。

「5A73」 詠坂雄二 アメトーク！「本屋で読書芸人」で大反響！

意味を見出すな。名づけるな。謎を解くな。お前が事件を止めたいなら。地下鉄に轢かれ、男が死亡した。この事件により、関連性不明の不審死は四件目だ。共通項は身体に残された「罪」の字。それは、本来は存在しないにも拘わらず、パソコン等では表示される JIS コード「5A73」の文字、即ち幽霊文字だった。刑事たちは、事件の手掛かりを探り、「罪」の解読にも腐心する。しかし、その最中に五人目の死者が…。事件はどこまで広がるのか。そもそも、この文字は一体何なんだ？



「砂漠のサバイバル」 文/崔徳熙 絵/姜境孝

見渡す限り、延々と続く砂漠！過酷な自然をどうやって生き延びるのか!? サハラ砂漠の体験旅行に出かけたレオたち 3 人は、ものすごい砂嵐に巻き込まれ、遭難してしまう。太陽が焼け付く、地獄のような砂漠を果たしてレオはどうやって脱出するのか？

「だじゃれ日本一周」 長谷川義史

47 都道府県をだじゃれでぐるっと回ってみよう！各県の名物も随所に登場。旅行気分も味わえます。親子で笑って楽しんでほしい絵本。